

R3 年度「学校における生活の仕方」

～コロナウイルス感染予防の観点から～

生活指導主任

「新しい生活の仕方」についての資料です。児童に説明する際に使う映像資料やきまりを指示する際の掲示物としても活用することができるので、イラストに合わせた文書で示しています。

がっこう あたら せいかつ 学校の新しい生活 	新学期が始まりました。今年も、きまりを守って、みんなで元気に楽しく過ごしたいですね。 「コロナウイルスに感染しないための新しい学校生活」にも気を付けて生活していきましょう。 それでは、昨年までのきまりをもう一度確かめていきます。
いえ 家でするじゅんぴ  ハンカチ・ティッシュ きれいにあらったもの マスク(よび1枚) なまえをかこう はずしたときにいれるふくろ すてるときに使うビニール  たいおん 体温をはかる カードにきろく げんきなからだ すい 水とう しっかりたべる はやねはやあき 水分補給	家でする準備です。 ・毎日必ず、清潔なハンカチ・ティッシュを用意します。 ・マスクには、名前を書きます。 ・予備も1枚、ランドセルに入れておきましょう。 ・外した時にマスクを入れるための、布かビニールの袋、捨てたいときに使うビニールをもってきてください。 ・検温をして、健康観察カードに忘れず記録します。 ・土曜や日曜など、お休みの日の記録も忘れないようにしましょう。 ・バランスのよい食事や十分な睡眠をこころがけ、体調を整えましょう。 ・熱中症予防のために、水分補給も必要です。 水道が混雑しないためにも、自分の水筒があるといいですね。
とうこう 登校したとき きもちよく あいさつしよう あいての 目をみよう いちど校庭に ならぼう 学級ごと あいだをあける  おしゃべり 目をみてにっこり  あめの日は… かさがぶつからないように	登校したときの約束です。 ・気持ちを込めて、あいさつをしましょう。 ・ポイントは、①相手の目を見て②自分から③聞こえる声で…の3つです。 ・マスクをしていても、しっかり気持ちを伝えましょう。 ・門を入ったら、一度校庭で学級ごとに並びます。 ・校庭の印を見て、間をあけて並びましょう。人との間を空けるよう、努力しましょう。 ・友達とのおしゃべりはがまんします。 ・雨の日は傘がぶつからないように、気を付けましょう。

しょうこうぐち はい
昇降口に入るとき

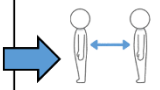
けんあん
① 検温した？ **わすれないこと！** マスクOK？

げんかんで、はかります
(とくべつカードをもらいます)

げんかんで借ります
(あとで新しいものを返します)

うわばきをはいたら、すぐ教室へ

ともだちをまたない・間を空ける



玄関に入るとき約束です。

- ・時間になったら、順番に少しずつ入ります。
- ・ホニ小のみなさんは、密にならないよう、タイミングを見て入ることができますね。
- ・うわばきを履いたら、決まった階段を使い、教室に行きます。
- ・友達を待ったり、おしゃべりしたりせずに、速やかに進みましょう。
- ・友達との間を保つよう、心掛けましょう。

・検温していない人は、玄関の椅子で検温し、特別カードをもらいます。カードは担任の先生とおうちの人に渡します。

・3回続くと、おうちの人に連絡をすることになっています。忘れないように気を付けましょう。

・マスクを忘れた人には、学校からマスクを借ります。貸出カードをもらい、おうちの人に見せます。あとで必ず、新しいものを返しましょう。

きょうしつ
教室についたら…

① にもつを、つくえにおく

② 手洗い・うがい

③ 学習のじゅんび

④ 健康観察カードをつくえの上におく

⑤ 黒板にかいてあることをしてまっ




教室についてからの約束です。

- ・まず、自分の席に荷物を置きます。
- ・すぐに手洗いうがいに行きます。
- ・流しでは、印の位置で待ち、しっかり手洗いうがいをしましょう。
- ・席に戻ったら、学習の準備をし、ランドセルにしまいます。
- ・健康観察カードは、机の上に出しておきましょう。
- ・先生が確認しやすいように置いてください。
- ・黒板などを書いてある先生の指示に従い、静かに座って待ちましょう。

じゅぎょうちゅう
授業中のやくそく

いっせい こえ
一斉に大きな声をださない

ほうほう がくしゅう
方法で学習します

おしゃべりはひかえよう！

決められた席に座ります

ものの貸し借りはしません
人の物にはさわりません

マスクがつかないとき

マスクきゅうけい＝おしゃべりしない





授業中の約束です。

- ・授業中、先生もみなさんもマスクをします。
- ・なるべく声を出さないで学習できる方法で授業を進めます。
- ・声はあまり出すことができませんが、みなさんの気持ちや考えは、すなおにしっかり表現しましょう。
- ・楽しいときは、遠慮せずに笑いましょう。マスクをしていても、心はつながります。
- ・感染予防のために、きちんと決められた席に座ります。
- ・ともだちとの物の貸し借りはしません。
- ・人のものに触ることもしてはいけません。
- ・棚や壁などにも、なるべく触れないように気を付けて生活しましょう。
- ・何か困ったことがあるときや具合が悪いときなどは、遠慮せず、手を挙げて教えてください。
- ・特に具合の悪いときは、我慢せず、早めに伝えましょう。

トイレのやくそく

- ① 学年でできたトイレをつかおう
- ② ろうかの印にならびます
- ③ のれんの中ではまぢません
- ④ なるべく洋式をつかいましょう
- ⑤ 洋式トイレのふたは閉めて流します

トイレの約束です。

- ・原則として、学年で決まっているトイレを使います。
- ・個室がいっぱいとき、のれんの中では待ちません。
- ・床に貼った印の位置に、並んで待ちます。
- ・女の子は、なるべく洋式トイレを使いましょう。
- ・洋式トイレは、ふたを閉めてから流しましょう。
- ・トイレでも、飛沫が飛ばないように、気を付けて使いましょう。

手洗いうがいのやくそく

- ① 学年でできた流しをつかおう
- ② ろうかの印にならびます
- ③ せっけんでていねいに！！

登校したとき	トイレのあと	そうじのあと
休み時間の前とあと	給食の前とあと	体育の前とあと
みんなで使うものや特別教室を使用する前とあと	こまめに洗おう！	

手洗いうがいの約束です。

- ・できるだけ学年で決まった流しを使います。
- ・廊下の印の位置に黙って並びます。
- ・石鹸を使い、正しい方法で、手洗いうがいをしましょう。
- ・石鹸ネットの泡もしっかり流しましょう。
- ・いままでより、手洗いうがいをする場面が多くなります。
- ① 登校した時 ② トイレのあと ③ そうじのあと
- ④ 休み時間の前とあと ⑤ 給食の前と後
- ⑥ 体育の前と後 ⑦ みんなで使うものや特別教室を使用する前とあとなど、こまめに行いましょう。

給食のやくそく

しっかり手洗い

給食当番は2回！！

自分の給食は自分でもらおう

まいにち とりかえよう

ランチマット
口ふきタオル
マイスプーン

当番のときは給食用のマスク

給食の約束です

- ・毎日必ず、次のものを用意しましょう。
- ・ランチマット・口ふきタオル・マイスプーン
- ・当番の時はマスクです。
- ・授業中などに付けているマスクとは違うものを用意しましょう。
- ・予備も1枚、ランドセルに入れておきましょう。
- ・スプーンは学校のものを使うこともできます。
- ・そのときは、かごの中から、1本だけ触るようにして自分で取ります。
- ・持ち物は、必ず毎日持ち帰り、清潔な物を用意しましょう。

長い休み時間のやくそく

学年によって図書室のつかえる日があります

マスクをはずすときのきまりをまもろう

手洗いうがいを忘れずに...

図書室では...話をしないでかいるだけ

遊具をさわったら顔や目をさわらないおにごっこは、人にさわらないように

外でも室内でも...人とのあいだを広くとってすごそう

決められた水道をつかいます

まえとあと

マスクをはずすエチケット

かおをさわらない

昇降口に入るときは、登校と同じ気持ちで

休み時間の約束です。

- 休み時間になったら、手洗いをしましょう。
- ・図書室は、学年によって、貸し出しできる日が違います。
- ・1・2・3年生は中休み、4・5・6年生は昼休みに外遊びができます。
- ・水道も決められた場所を使います。
- ・どのような場合でも、人との間は、広く開けるよう、気を付けましょう。
- ・休み時間もできるだけマスクをつけます。
- 熱中症の予防を考え、暑いときは外すこともできます。
- ・マスクを外したときは、人からはなれ、感染しない方法を考えて行動しましょう。
- ・休み時間のあとも、登校と同じように、間を空けて並んで校舎に入りましょう。
- ・最後は、手洗いうがいを忘れずにを行い、時間を守って教室にもどりましょう。

 げこう 下校するとき そうじがおわったら教室を出る ともだちをまたない すぐにげたばこへ げたばこで集まらない あいさつはえがおでOK  げこう 下校したら てあら 手洗いうがいをしよう め 布マスクを洗おう あした 明日のじゅんぴをしよう	下校するときの約束です。 ・下駄箱が混雑しないように、そじが終わった順番などで、教室を出ます。 ・教室を出たら、廊下で友達を待たせず、すぐに玄関へ進みましょう。 ・正門から気を付けて帰りましょう。 ・「さよなら」のあいさつも、えがおや声で伝えましょう。 ・登下校のときも、できるだけマスクをします。熱中症などの心配もあるので、体調に合わせて調整しましょう。 下校後は、 ・家でも手洗いうがいをしましょう。 ・布マスクは、その日のうちに洗濯してください。 ・学校で勉強したことや次の日の予習をする時間を作りましょう。 ・翌日の準備をして、気持ちよく一日を終えましょう。
ひと たいせつ 人を大切にするためのやくそく すること たいせつ ひと ○大切な人を ささえる そうだん ○なやまず相談する しないこと ひと ×人をきずつける ことば こうどう 言葉や行動 じょうほう ×むやみに情報を 広げる	保二小全員のころを大切にするためのやくそくです。 わたしたちは、目に見えないウイルスや経験したことのない感染症に、いまでも不安な気持ちを感じていますね。 そのため、そのウイルスを遠ざけたい！という気持ちを持ちます。ですから、手洗いうがいをしたり、外出をひかえたりして、自分や周りの人の命を守る努力をしています。 それは、とても大事なことです。 でも、怖さや不安が大きいあまりに、この感染症に関わる人を強く避けようしたり、差別をしたりしてしまうことがあります。
感染の可能性の高い場所で働いてくれる人がいるからこそ、みなさんが安心して生活を送ることができています。 また、感染の可能性は、だれにでもあります。感染してしまった人の責任だけではありません。 だから、感染症に関わる人の心を傷つけるような行動は、絶対にしてはいけないことなのです。 さらに、こうした行動は、感染してしまったかな？と思った人が、差別をおそれ、病院へ行くことをためらうことにもつながります。すると、もっと感染が拡大するという結果になってしまいます。 新型コロナウイルスに感染した方、治療に当たっている医療関係者や社会のために働いてくださる方やその家族、海外の人などに対して、差別やいじめ、SNS等での誹謗中傷があってはなりません。周りに差別やいじめをする人がいたら、一緒になって人を傷つける行動をしないよう、やくそくしてください。 もし、あなたの周りで不安な気持ちを抱えている人を見かけたら、優しく声をかけるなど、みんなで一緒に支えてあげてください。 もし心が傷ついたときは、ひとりで悩まず、すぐに家族や友人、学校の先生など、信頼できる人に相談しましょう。 直接相談しにくいときは、話を聞いてくれる電話相談などの相談窓口も利用できます。 だれもが自分も他人も大切に、だれもが安心して過ごせる保二小を作りましょう。	